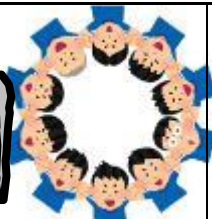


～ かがやく杉谷っ子のために ～

# ONE TEAM



島原市立第四小学校  
学校だより No.106  
令和4年9月9日(金)  
文責：校長 大槻浩二

## 学びや行動で smile の花を咲かせる(smile 大作戦 part2)

見出しの言葉は、2学期のテーマです。  
1学期は、子どもたちに「smile」を意識することを指導してきました。子どもたちの行動の中に smile が根付いた1学期であり、笑顔の効果が、安心安全で学べる学級の雰囲気づくりにつながりました。



2学期は、1学期の反省をもとに、具体的にみんなの Smile につながるような行動を行ったり、様々な行事の中で Smile が生まれるような実りある学びにしたりすることを目標にしています。



始業式に話をした2学期に「レベルアップ (Brushup)」をテーマにがんばることを3点話しました。ご家庭でも働きかけをお願いします。

### 【レベルアップ①】

- 友だちの良い所を見つける目をもつ
- みんなが優しくなれる言葉の力を付ける

### 【レベルアップ②】

- プチ Smile 活動  
(みんなのために小さな行動)



### 【レベルアップ③】

- 四小スタンダード  
(70%達成をめざして)



ご家庭で行っていただきたいことを一つ。忙しい朝の時間だと思いますが、  
**「smile で子どもをおくりだす」**  
このことで1日のいい学校生活がスタートします。よろしくお願いします。

## 2学期の重点目標



1学期の反省を踏まえ、2学期に重点的に取り組むことを職員で共有しました。ご家庭の協力をお願いすることも出てくるかと思しますので紹介します。

### 【心づくり】

- 「いいところみつけ」の実施(児童間と全教職員による全児童の見守り)
- 四小スタンダードの質の向上
- 校内オンライン放送(給食時)
- 「smile あいさつ」の徹底
- ごみ0運動、掃除の技術向上

### 【体づくり】

- 体力向上計画の実践
- 新しい生活様式の習慣化
- う歯治療率100%への働きかけ
- 下校時の安全指導

### 【学びづくり】

- 学力調査分析による授業実践
- HPの活用による情報発信
- 学習用具の確認と保護者への啓発
- タブレットを活用した家庭学習
- 宿題忘れ0の徹底

## 生活リズムの整えと見直し

夏休みは、市内で感染が広がったことにより、感染者になったり、ご家族が感染者になったことで濃厚接触となったり、長期に外出できなかつた影響が大きかったことを2学期スタートの子どもたちの様子から実感しています。

加えて、スタートしてすぐの台風による臨時休業。ようやく学校のリズムに戻ってきた子どもが多かっただけに、残念であった。命を守るための措置で、被害がなかったから結果的にはよかったのだが…。

朝からの表情が冴えない子、登校をしづる子、まだ夏休みの課題が終わらない子、忘れ物が続いている子、授業中居眠りをする子…。心配です。それぞれ理由があるかもしれませんが、再度家庭での生活リズムを整えるよう見直しをお願いします。

また、感染症に罹患した子どもは、後遺症等、その後の体調に気を付けなければなりません。しっかりと見守りをしていきたいと思ひます。



### 親がいきらめない

この仕事をしていると「子どもが言うことを聞かない。先生から言っただけ」という言葉をよく聞きます。

理由はいろいろあるでしょうが、その一つに「親が約束を守らないこと」があります。例えば、忙しい時、子どもに話しかけられた時にかける言葉「あとでね」。気が付けば忘れていることはありませんか。私は、よくありました。(今も「もうよか。」と言われます。)

些細なことですが、子どもにとって立派な約束です。些細なことも積み重なれば、信頼を失うことになります。

もう一つ「ルールに一貫性がないこと」。例えば、ゲームやタブレットの家庭でのルール。場合によっては黙認して叱らなかつたり、逆に感情的になって叱つたりということはありませんか。その時々で言うことが変わると子どもは混乱し不信感になります。

子どもには「言うことを聞かない理由」があります。

親には「言うことを聞かせられない原因」があります。

感情的になるときがあることもよくわかりますが、理由や原因を考えないと根本的には解決にはなりません。

親に信頼を抱いている子に多い特徴として次の結果が出ています。

- ・ 親から見守られていると実感している子
- ・ 自分のために時間を割いてくれていると感じる子
- ・ 家族のためにがんばってくれていると感じている子

何より、まだ小学生。これからさらに考えが多様化し、身体も大きくなります。一筋縄ではいかないとは思いますが、いきらめず闘いましょう！「子育ての苦勞」喉元が過ぎ熱さを忘れつつある私からエールを込めて



※ またまた、台風が来ているとの予報。想定外のことを想定しながら、備えたいものです。モノだけでなくココロの準備も万全にしておきましょう！

